

# 赤十字は、 動いている!

あなたと想いをひとつにして。

災害、紛争、貧困や感染症...  
多くの人を苦しめる人道危機は、  
世界中でますます深刻化しています。  
幸せな生活を理不尽に奪われ、  
傷つき苦しんでいる人々を救いたい。  
あなたのその想いを担って、  
赤十字は今日も明日も活動を続けます。  
いかなる状況下でも、  
人のいのちと健康と尊厳は、  
守られなければならない。  
365日とぎれることのない救護と支援は、  
あなたと赤十字のアクションです。

TEAM  
SAVE365

皆様の寄付によって支えられています。

一緒に、救える。



## 皆さまからのご支援に感謝

令和4年度鳥取県支部

鳥取県支部の令和4年度決算は「第102回代議員会」で承認されました。

収入 163,466,471円

支出 163,466,471円

皆さまからのご支援 154,258,100円

日本赤十字社からの  
交付金 9,208,371円

国内の災害対応 14,347,982円

「守る」を広める活動 5,851,035円

海外での  
支援・開発協力 16,012,983円

地域ボランティア  
活動支援 14,780,473円

赤十字の普及活動 17,206,411円

事務管理費 44,827,984円

将来起こりうる災害への備え 50,439,603円

日本赤十字社鳥取県支部のすべての  
人道支援活動は、皆さまからのご寄付に  
よって支えられています。日頃よりご支援・  
ご協力をいただき、誠にありがとうございます。



日本赤十字社キャラクター／ハートラちゃん

### 講習会・セミナー

日本赤十字社鳥取県支部では、当支部主催で講習会  
を開催するほかに、地域や企業・団体等からのご要望  
に応じて各講習の指導員を派遣しています。

※指導員調整のため、開催希望日の概ね2か月前には事前のご連絡をお願いいたします。なお、指導員や資機材の関係上、ご希望に沿えない場合もあります。予めご了承ください。

お住まいの地域やお勤め先などで  
開催してみませんか？

- 赤十字防災セミナー
- 救急法(応急手当等)
- 幼児安全法
- 水上安全法
- 健康生活支援講習

お問い合わせ・申込先

TEL : 0857-22-4466  
FAX : 0857-29-3090  
平日 8:30~17:00

詳しい内容は、ホームページをご確認ください。

 **日本赤十字社** 鳥取県支部  
Japanese Red Cross Society

〒680-0011 鳥取市東町一丁目271 (鳥取県庁第二庁舎内)  
TEL:0857-22-4466 FAX:0857-29-3090

ホームページ ▶ <https://www.jrc.or.jp/chapter/tottori/>





# 赤十字活動資金の使い道

皆さまからのご寄付は、ここでご紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しむ人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。



人道支援活動と災害に備え  
赤十字活動資金に  
あたたかい  
ご協力をお願い  
いたします



皆さまからの  
ご寄付  
(赤十字活動資金)

1

2

3

## 日頃の備え

災害時に迅速に対応するため、災害救護訓練、資機材の整備、ボランティア育成等を行っています。



### 災害救護訓練

災害地で迅速に医療救護活動を展開するため様々な災害を想定した訓練を実施します。



### ボランティア育成

災害時はもちろん、日頃から地域・学校で活躍するボランティアを育成します。



### 救命手当・防災講習

身近な人を救うため、地域コミュニティにおける「自助」「共助」の力を高める講習を開催します。

皆さまからの  
ご寄付によって  
できること

### 救援物資の備蓄



■毛布 / 1枚 2,000円 ■安眠セット / 1人分 3,000円 ■緊急セット / 4人分 5,000円

## 災害発生

日本赤十字社が  
総力をあげて対応



### 災害地へ 出発



医療救護班や  
救援物資は、  
陸、海、空様々な  
手段で災害地へ

4

## 未来へつなげる

6

5

## 災害地での活動

### 日本赤十字社活動実績

#### 令和5年 台風第7号災害

救護班等の派遣：1班

活動した赤十字ボランティア：49人

#### 救援物資の配布

- 毛布 ..... 10枚
- 安眠セット ..... 5セット
- 緊急セット ..... 6セット
- 非常食 ..... 550食
- 飲料水 ..... 84,000ml など



#### 令和6年 能登半島地震

令和6年3月19日現在

救護班等の派遣：延べ476班

#### 救援物資の配布

- 毛布 ..... 16,005枚
- 安眠セット ..... 5,230セット
- 緊急セット ..... 2,224セット
- 携帯型簡易トイレ ..... 3,400個 など

※鳥取県支部より石川県内へ  
医療救護班等を計6班  
延べ42人を派遣しました。



## 活動資金へのご協力ありがとうございました！

令和5年3月1日～令和6年2月29日(10万円以上・敬称略・順不同)

個人	● 牧浦 繁雄 非公表	● 井木 久博 200,000
	● 全 姓巖 2,000,000	● 杉原 優暉 100,000
	● 全 鐘文 2,000,000	● 杉原 弘一郎 100,000
	● 八木谷 國昭・和子 500,000	● 野津 一成 100,000
	● 小林 美子 300,000	

法人

● 一般社団法人G・B 1,000,000	● 株式会社昇進 100,000
● 株式会社相互産 600,000	● 三和段ボール工業株式会社 100,000
● 八幡物産株式会社 500,000	● 株式会社ティビエム 100,000
● 美保テクノス株式会社 200,000	● 鳥取県遊技業協同組合 100,000
● エフピコ上田株式会社 180,000	● 日中東北物産有限会社 100,000
● 有限会社ミートハウスしょうじ 150,000	● 株式会社メモワールイナバ 100,000
● 有限会社エイダグン事務機 100,000	● 有限会社山下空調設備 100,000

※承認された方のみ掲載させていただいております